

平成 19 年度 第 1 回 都市エリア臨床診断薬等研究会

日時：平成 19 年 10 月 17 日(水) 15:00~16:30

場所：静岡がんセンター研究所 1 階しおさいホール

富士山麓エリア（沼津市、三島市、富士市、富士宮市、長泉町）では「ベットサイドのニーズに応える先端的ながん診療技術の開発によるファルマバレー・メディカル（健康医療産業）クラスターの形成」をテーマに、産学官の連携と協働により、がん診断薬・機器や診断用抗体、簡易診断キットなどの製品化・事業化を行い、富士山麓エリアにファルマバレー・メディカルクラスターの形成を目指す、都市エリア産学官連携促進事業を実施しております。

今回は、当該事業の一環として、こうした研究分野に関する地域の技術力、研究開発力の向上を目指すため、『世界トップレベルの糖鎖科学の研究拠点である（独）産業技術総合研究所糖鎖医工学研究センターの成松久センター長を講師としてお招きしました。』

講 演 「ここ数年の糖鎖研究の大進歩、糖鎖遺伝子、糖鎖合成、MS 解析、レクチン解析。そして糖鎖疾患バイオマーカの発見に向けて」

講 師 独立行政法人 産業技術総合研究所

糖鎖医工学研究センター長 成松 久 氏

糖鎖医工学研究センター URL <http://unit.aist.go.jp/rcmg/ci/>

～講演要旨～

糖鎖構造解析はきわめて困難であり、それがゆえに糖鎖機能も解析できなかった。NEDO プロジェクトでは、平成 13 年度より糖鎖遺伝子プロジェクトを開始し、3 年間で糖鎖合成に関わる遺伝子を網羅的に取得し解析した。

それに続く糖鎖構造解析技術開発プロジェクトでは、糖鎖遺伝子を最大限に有効活用し、3 年間で主に質量分析技術、レクチンによるプロファイリング技術を開発した。その基盤技術の開発を元に平成 18 年度より、糖鎖機能活用技術開発プロジェクトを開始した。このプロジェクトの主眼は、できるだけ多くの糖鎖疾患マーカを発見しそれを実用化にまで至らせることである。

申込み・問合せ (財)しずおか産業創造機構ファルマバレーセンター

Tel:055-980-6333 fax:055-980-6320 mail: mail@fuji-pvc.jp

※ 添付の申込書より、Fax または Mail にてお申込み下さい。

FAX : 055-980-6320

Mail : mail@fuji-pvc.jp

ファルマバレーセンター 企画部 あて

平成 19 年度第 1 回 都市エリア臨床診断薬等研究会

参加申込書 (10/17 開催)

企業・機関名 _____

住 所 _____

連絡先電話番号 _____

所属・氏名 _____